

株式会社 ART CUBE に投資実行しました ～ジビエの利活用をサポート～

株式会社池田泉州銀行（頭取 鶴川 淳）、株式会社地域経済活性化支援機構（代表取締役社長 林 謙治）などは、共同で設立した「SI 地域創生ファンド投資事業有限責任組合」から、株式会社 ART CUBE（本社：京都府船井郡京丹波町、社長 垣内 忠正、以下「ART CUBE」）に対し、本日 2,000 万円を投資いたしましたので、お知らせいたします。なお、今回で本ファンドからの投資は 5 社となります。

「ART CUBE」は高品質、高鮮度の「ジビエ」（鹿や猪等の食用野生鳥獣肉）を取扱う食品加工施設【施設名：京丹波自然工房】を運営し、捕獲から解体、加工、保存、販売まで一貫した衛生管理のもと、安心して安全なジビエを取扱っています。

農林水産省は野生鳥獣による農作物被害の増加、有害鳥獣の駆除負担という課題を解決し、これまで廃棄していた捕獲鳥獣の利活用拡大を推進すべく、全国 17 地区をジビエ利用モデル地区に選出しました。「ART CUBE」が中核処理施設を運営し、池田泉州銀行も参画する「京都丹波・大阪北摂連携ジビエモデル構想協議会」*も同モデル地区に選出され、県域を越え連携し、ビジネスとして安全で良質なジビエの安定供給を実現すべく、今般、鳥獣被害防止総合対策交付金の交付を受け、処理施設の増改築、処理能力の増強を図ります。

両者は、本ファンドを通じて、資金面のサポートを行うとともに、市場拡大が期待される「ジビエの利活用」という地域ビジネスを応援し、地域活性化に努めて参ります。

*京都丹波・大阪北摂連携ジビエモデル構想協議会

市町村、処理加工施設、捕獲従事者、流通、金融等の関係者によって組成された協議会。



食肉処理施設「京丹波自然工房」



商品サンプル

【ART CUBE の概要】

社名	株式会社 ART CUBE
代表取締役社長	垣内 忠正（かきうち・ただまさ）
所在地	京都府船井郡京丹波町塩田谷大將軍 10-1
設立	2007 年 11 月
URL	http://www.kyototanba.net/

【ファンド概要】

名 称	SI 地域創生ファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	10 億円
組合員構成	株式会社池田泉州銀行 株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC） 池田泉州キャピタル株式会社 REVIC キャピタル株式会社
主な投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 優れた技術開発や多角化につながる成長事業 ・ 地域創生につながる事業 ・ 国や大阪府等が推進する特区関連事業
投資形態	株式、新株予約権付社債等
設立日	平成 27 年 12 月 17 日
存続期間	約 7 年間
無限責任組合員	池田泉州キャピタル株式会社 REVIC キャピタル株式会社

<本件に関するお問い合わせ>

池田泉州銀行 企画部（広報） 上田、三刀谷
 リレーション推進部 岡田、河田
 電話：06-6375-3595

地域経済活性化支援機構 大阪事務所
 地域活性化支援部 中西
 電話：06-6210-2620